



火災現場

火災現場は森林管理道剣ヶ峰七重線沿いの山林。火災原因は現在も調査中で、林道は当分の間、関係者以外全面通行止めとなっています。現場の山林は勾配のきつい斜面も多く、消火の際に消防車から直接放水できない場所には、背負い式消火器具を使用して消火活動を行っていました。

山林火災、発生。

平成31年1月23日13時31分 大野地内にて。

1月23日(水)に大野地内で山林火災が発生しました。鎮火までに4日間を要したこの火災。延焼面積は5.89ヘクタールとなりましたが、幸いにも人的被害・家屋被害はありませんでした。



経過と対応

1月23日(水)

13時31分 火災覚知
 消防署、消防団出動
 町は災害対策本部を開設
 埼玉県防災航空隊ヘリによる上空偵察、散水
 東京消防庁、山梨県のヘリも応援
 埼玉県から自衛隊へ災害派遣要請
 自衛隊ヘリによる散水
 消火活動は深夜にわたり、消防団は一時撤収、消防署、自衛隊は引き続き現地に活動

消防署	比企広域消防本部車両	13台
	秩父消防本部車両	5台
	西入間広域消防本部車両	2台
	埼玉西部消防局車両	2台
県防災航空隊	防災ヘリ	1機 (散水回数8回)
他県応援	山梨県ヘリ	1機 (散水回数16回)
	東京消防庁ヘリ	1機 (散水回数4回)
自衛隊	ヘリ	2機 (散水回数3回)
	連絡員、現地隊員随時到着	
ときがわ消防団		98名

1月24日(木)

自衛隊ヘリによる散水
 消防団再招集
 埼玉県防災航空隊ヘリによる上空偵察
17時30分 火災鎮圧
 消防団は撤収、消防署、自衛隊は引き続き警戒活動を実施

消防署	比企広域消防本部車両	11台
	秩父消防本部車両	3台
	埼玉西部消防局車両	1台
県防災航空隊	防災ヘリ	1機
自衛隊	ヘリ	12機 (散水85回)
	地上部隊2個中隊基幹	119名
ときがわ消防団		74名

1月25日(金)

消防署による現地調査
 埼玉県防災航空隊ヘリによる上空偵察
 自衛隊撤収

消防署	比企広域消防本部車両	5台
県防災航空隊	防災ヘリ	1機
自衛隊	地上部隊2個中隊基幹	119名

1月26日(土)

消防署による現地調査
10時20分 鎮火
 町は災害対策本部を閉鎖

消防署	比企広域消防本部車両	5台
-----	------------	----

被害状況

人的被害	なし
家屋被害	なし
延焼面積	5.89ヘクタール
避難状況	避難指示等なし 避難者なし

平 成31年1月23日(水)13時31分に発生した大野地内の山林火災は、発生地点から北側方向に延焼。
 消防署、消防団、自衛隊の消火活動により、1月24日(木)17時30分に鎮圧^{*1}、1月26日(土)10時20分に鎮火^{*2}となりました。
 この消火活動では、町村・県を超えた消防関係者の連携と協力、自衛隊による災害派遣活動、赤十字奉仕団や大野地区自主防災組織による炊き出しなど、多くの皆様にご支援とご協力をいただきました。

^{*1} 鎮圧・・・消火活動により、火災の勢いを弱くしている状態

^{*2} 鎮火・・・火災が消火され、消防隊による消火活動が必要なく、再燃の可能性がない状態

